

令和2年度

当初予算案等 説明資料

水道局

目 次

令和2年度水道局関係予算案の総括	1
1. 予 算 規 模	1
2. 業 務 の 予 定 量	1
3. 企 業 債 残 高	1
4. 主 要 事 業 の 概 要	2
I 水 道 事 業 会 計	8
1. 需 給 計 画 表	8
2. 業 務 の 予 定 量	9
3. 水 道 料 金	9
4. 水 道 事 業 会 計 予 算 案	10
5. 水 道 事 業 会 計 予 算 案 の 内 訳	14
6. 水 道 事 業 の 財 政 状 況	26
II 一 般 会 計 予 算 案 の 概 要	30
III 工 業 用 水 道 事 業 会 計	32
1. 需 給 計 画 表	32
2. 業 務 の 予 定 量	32
3. 料 金	32
4. 工 業 用 水 道 事 業 会 計 予 算 案	33
5. 工 業 用 水 道 事 業 会 計 予 算 案 の 内 訳	36
6. 工 業 用 水 道 事 業 の 財 政 状 況	40
IV 令 和 2 年 度 組 織 図 (案)	44
1. 水 道 局 組 織 図 (案)	44
2. (公財)福岡市水道サービス公社組織図(案)	45
参考資料	
1. 令和2年度水道料金用途別内訳(対令和元年度当初予算比較)	46
2. 令和2年度補助金の支出について	49

令和2年度水道局関係予算案の総括

- ・議案第25号 令和2年度福岡市一般会計予算案
- ・議案第43号 令和2年度福岡市水道事業会計予算案
- ・議案第44号 令和2年度福岡市工業用水道事業会計予算案

1. 予算規模

区 分	令和2年度	令和元年度	増減(△)額	伸び率
一 般 会 計	千円 1,533,651	千円 1,229,953	千円 303,698	% 24.7
水 道 事 業 会 計	64,500,925	61,163,632	3,337,293	5.5
工業用水道事業会計	1,106,928	733,697	373,231	50.9

2. 業務の予定量

区 分	水 道 事 業 会 計	工業用水道事業会計
給 水 戸 数 (事 業 所 数)	923,383 戸	30 事業所
年 間 総 給 水 量	150,830,478 m ³	3,219,750 m ³
一 日 平 均 給 水 量	413,234 m ³	8,821 m ³
料 金 収 入	34,841,710 千円	241,782 千円

3. 企業債残高

区 分	水 道 事 業 会 計	工業用水道事業会計
令 和 2 年 度 末	(3.3倍) 106,009,528 千円	(9.4倍) 2,057,180 千円
令 和 元 年 度 末	(3.4倍) 108,166,350 千円	(6.4倍) 1,453,450 千円
差 引	(△0.1倍) △ 2,156,822 千円	(3.0倍) 603,730 千円

※上段()書きは、料金収入・企業債残高比率(企業債残高/料金収入(税抜))

4 主要事業の概要

(1) 水の安定供給と節水型都市づくりの推進 16,020,764千円

ア 水道施設の維持・更新 15,074,576千円

安定給水を図るため、水道施設の効果的な維持補修などにより、施設の長寿命化を図りながら計画的に水道施設の維持・更新を行う。配水管については、埋設環境に応じた実質的な耐用年数に対応できるよう年間約45kmのペースで更新するとともに、導水管については、南畑系導水管路の更新事業を継続して推進する。

また、浄水場の再編については、引き続き、乙金浄水場の増強整備等を実施する。

イ 水の有効利用 946,188千円

限りある水資源を有効に利用するため、配水管の流量や水圧を集中コントロールしている配水調整システムに係る遠方監視制御装置を計画的に更新するなど、効率的な水運用を行う。

また、公道部に埋設された配水管と給水管について計画的な漏水調査を行い、漏水の早期発見に努めるとともに、老朽化した給水管を取り替えるなど、効果的な漏水防止対策に取り組む。

さらに、異常渇水の経験を風化させることなく、「限りある資源である水をたいせつに使う」心がけが市民（社会）全体に継承されるよう、効果的な広報を継続的に実施する。

(単位：千円)

事業名	令和2年度	令和元年度	比較増減	備考
ア 水道施設の維持・更新	15,074,576	12,188,790	2,885,786	
配水管の整備	11,628,508	9,256,490	2,372,018	配水管の新設 8.7km 配水管の更新等 45.6km
水源・浄水場の整備	1,574,368	2,371,036	△796,668	南畑系導水管路の更新, 甘水取水場の活性炭注入設備更新
浄水場の再編	1,871,700	561,264	1,310,436	乙金浄水場の増強整備 等
イ 水の有効利用	946,188	1,229,819	△283,631	
配水調整システムの整備	174,132	216,186	△42,054	遠方監視制御装置更新 15箇所
漏水防止調査	215,280	178,914	36,366	基幹管路を含む漏水調査 調査延長 2,960km
給水管の漏水対策	549,221	827,262	△278,041	漏水発生給水管応急修理 1,500件 漏水防止給水管取替 1,350件
「水をたいせつに」 広報の推進	7,555	7,457	98	水をたいせつにキャンペーン, 小学生社会科副読本 「水とわたしたち」の発行 等
合計	16,020,764	13,418,609	2,602,155	

(2) 安全で良質な水道水の供給

141,541千円

ア 水源かん養機能の向上と水源地域・流域との連携・協力

57,729千円

より安全で良質な水道原水を安定的に確保するため、市内の水源かん養林の整備を計画的に実施するとともに、市外の福岡市関連ダムの水源かん養林の整備を支援する。

また、水源地域・流域との連携・相互理解を図るため、交流事業を実施する。

イ 水質管理の充実

24,414千円

安全でおいしい水道水をじゃ口までお届けするため、水質検査機器の計画的な更新や水道水質検査優良試験所規範（水道G L P）に基づく精度の高い水質検査を行うなど、検査体制の充実を図る。

また、国の水質基準等よりも厳しく設定した独自の水質目標を掲げ、市内要所の配水管に設置した連続水質監視装置で水質を常時監視し、水道水の残留塩素濃度をきめ細かに調整するなど、水質管理の徹底に努める。

ウ 給水栓における水質保持

59,398千円

お客さまに水道水を安心してご利用いただくため、貯水槽の適正な管理にむけて、貯水槽設置者に対して管理に関する手引きを送付するなどの啓発等に取り組む。

特に、水道法で清掃や検査の義務が規定されていない小規模貯水槽（有効容量 10m³以下）について、これまでの現地調査で清掃未実施など管理が不十分であった施設に対し、改善状況の現地確認や未改善施設に対する再指導などのフォローアップを実施する。

また、「直結給水相談窓口」での相談受付などを継続し、直結給水の普及を促進する。

(単位：千円)

事業名	令和2年度	令和元年度	比較増減	備考
ア 水源かん養機能の向上と水源地域・流域との連携・協力	57,729	115,314	△57,585	
水源かん養林の整備	55,602	112,891	△57,289	市内水源かん養林整備 70ha 等
水源地域・流域との交流	2,127	2,423	△296	朝倉市, 日田市, 吉野ヶ里町等で市民が参加する下草刈り等を通じた交流
イ 水質管理の充実	24,414	55,195	△30,781	水質検査機器の更新, 水質検査計画の策定 等
ウ 給水栓における水質保持	59,398	71,567	△12,169	
小規模貯水槽の適正管理の啓発	41,798	57,167	△15,369	啓発資料の送付 6,500 件 フォローアップ 等 1,200 件
直結給水の普及促進	17,600	14,400	3,200	学校施設の給水改良工事 等
合計	141,541	242,076	△100,535	

(3) 危機管理対策の推進

2,596,794千円

ア 地震等災害対策の推進

2,542,828千円

災害発生時においてもライフライン機能が維持できるよう、浄水場等の重要な土木構造物を令和2年度までに全て耐震化するとともに、避難所や病院等への給水ルートを優先的に耐震化する耐震ネットワーク工事を、計画的に進める。

また、大規模停電発生時に断水するおそれがあるエリアについて、安定した給水ができるよう、取り組む。

イ 事故・テロ等対策の推進

38,323千円

水道施設のセキュリティを確保するため、浄水場等の巡回・機械警備、カメラ監視などにより不審者侵入防止対策を徹底するとともに、水道原水への油混入等による水質事故を防止するため、取水場や浄水場等に設置した監視装置により、24時間体制で水道原水の水質監視を行う。

ウ 危機管理体制等の充実

15,643千円

大規模な災害や事故の発生により水道施設に多大な被害が生じた場合においても、市民生活等への影響を最小限にとどめるため、各種危機管理マニュアルを踏まえた実践的な研修・訓練などを実施するとともに、広域的な連携を強化するなど災害時応急体制の充実に取り組む。

また、応急給水活動に重要な役割を果たす給水車については、災害や事故などの緊急時に即座に対応できるよう、車両の更新や維持・管理を適切に行う。

(単位：千円)

事業名	令和2年度	令和元年度	比較増減	備考
ア 地震等災害対策の推進	2,542,828	1,761,098	781,730	
重要施設の耐震化	9,289	10,361	△1,072	多々良浄水場沈でん池の耐震化
耐震ネットワーク工事の推進	2,361,191	1,750,737	610,454	30箇所 (累計238箇所 進捗率93.0%)
地震以外の災害対策の推進	172,348	—	172,348	四箇送水ポンプ場 非常用発電機の設置
イ 事故・テロ等対策の推進	38,323	56,653	△18,330	
不審者侵入防止対策の推進	19,075	35,267	△16,192	フェンスの設置 等
水道原水監視の強化	19,248	21,386	△2,138	油検知器の更新 等
ウ 危機管理体制等の充実	15,643	16,014	△371	日本水道協会九州地方支部合同防災訓練への参加 給水車の更新 等
合計	2,596,794	1,833,765	763,029	

(4) 安定経営の持続

74,834 千円

ア お客さまとのコミュニケーションの推進とサービスの向上

27,636 千円

水道事業に対するお客さまの理解と信頼が深まるよう、広報媒体等を活用して、様々な情報を幅広く、よりわかりやすく発信する。また、インターネットで過去の水道料金の確認や口座振替の申込等が行えるサービスについて、引き続き利用者の拡大に取り組む。

イ 人材育成の推進

47,198 千円

各職場における仕事を通じた職員の指導・育成（OJT）や水道技術研修所における実技研修などにより人材育成を図る。また、JICA（国際協力機構）等と連携したミャンマー連邦共和国やフィジー共和国への職員派遣、海外からの研修員受入れ等の国際貢献活動を通じ、開発途上国の給水環境の改善に寄与するとともに、職員の水道技術やノウハウの更なる向上を図る。さらに、水道局実技研修に他水道事業体職員等を受け入れるなど、水道事業を支える関係者の水道技術の維持向上に取り組む。

(単位：千円)

事業名	令和2年度	令和元年度	比較増減	備考
ア お客さまとのコミュニケーションの推進とサービスの向上	27,636	39,685	△12,049	
積極的な情報提供	17,497	24,669	△7,172	広報紙「みずだより」の発行、小学校向け出前講座の充実 等
お客さまニーズの把握	—	3,424	△3,424	お客さまアンケートの実施
ICTを活用したサービスの向上	10,139	11,592	△1,453	水道使用量や料金のWEB照会、口座振替等のWEB申込み手続き
イ 人材育成の推進	47,198	52,373	△5,175	
技術の継承等による人材育成	21,595	24,712	△3,117	水道技術研修所での技術研修、職員研究発表会の開催 等
国際貢献活動	25,603	27,661	△2,058	ミャンマー連邦共和国やフィジー共和国への技術協力 等
合計	74,834	92,058	△17,224	

(5) 工業用水の安定供給と安定経営の持続

743,735 千円

工業用水の安定供給を図るため、老朽化した管路の更新を進めるとともに、浄水場電気・機械設備の計画的な更新を行う。

また、工業用水道事業の安定的な経営を持続させるため、引き続き、民間活力の活用等による経営の効率化や需要拡大に取り組む。

(単位：千円)

事業名	令和2年度	令和元年度	比較増減	事業内容
配水管整備事業	734,302	394,779	339,523	管路の更新 3.1km
浄水場整備事業	9,433	—	9,433	金島浄水場高圧変電設備更新工事 実施設計業務委託等
合計	743,735	394,779	348,956	

I 水道事業会計

1. 需給計画表

(小呂島地区簡易水道事業を除く)

項目	令和2年度 予算案	令和元年度 最終予算	平成30年度 決算	平成29年度 決算
給水人口 (人) (3/31現在)	1,601,100	1,589,000	1,574,500	1,561,700
給水戸数 (戸) (3/31現在)	923,300	912,900	897,370	884,982
一日平均給水量 (m^3)	413,200	413,500	412,862	410,430
施設能力 (m^3 /日)	780,900	777,700	777,700	777,700

2. 業務の予定量

項 目		令和2年度	令和元年度	差 引
給水戸数 (戸)	上 水 道	923,300	912,900	10,400
	小呂島地区 簡易水道	83	83	—
	計	923,383	912,983	10,400
年間総給水量 (m ³)	上 水 道	150,818,000	151,341,000	△ 523,000
	小呂島地区 簡易水道	12,478	14,946	△ 2,468
	計	150,830,478	151,355,946	△ 525,468
一 日 平 均 給 水 量 (m ³)	上 水 道	413,200	413,500	△ 300
	小呂島地区 簡易水道	34	41	△ 7
	計	413,234	413,541	△ 307

3. 水道料金

(単位：千円)

項 目	令和2年度	令和元年度	差 引
給 水 収 益	34,839,200	34,601,040	238,160
小 呂 島 地 区 簡 易 水 道 事 業 収 益	2,510	2,859	△ 349
計	34,841,710	34,603,899	237,811

4. 水道事業会計予算案

(1) 収益の収入及び支出

(単位：千円，%)

款	項	令和2年度	令和元年度	増減(△)額	伸び率
水道事業収益	1. 営業収益	35,055,457	34,840,057	215,400	0.6
	2. 営業外収益	4,484,323	4,346,293	138,030	3.2
	3. 特別利益	15,361	13,190	2,171	16.5
	収益計	39,555,141	39,199,540	355,601	0.9
水道事業費用	1. 営業費用	30,283,428	30,163,202	120,226	0.4
	2. 営業外費用	2,627,204	2,567,575	59,629	2.3
	3. 特別損失	25,361	20,501	4,860	23.7
	4. 予備費	50,000	50,000	—	—
	費用計	32,985,993	32,801,278	184,715	0.6
収益・費用差引		6,569,148	6,398,262	170,886	

(2) 資本的収入及び支出

(単位：千円，%)

款	項	令和2年度	令和元年度	増減(△)額	伸び率
資本的収入	1. 企業債	6,195,000	4,464,000	1,731,000	38.8
	2. 補助金	728,037	577,204	150,833	26.1
	3. 出資金	1,346,655	1,000,712	345,943	34.6
	4. 負担金	340,988	342,053	△ 1,065	△ 0.3
	5. 加入金	840,818	845,665	△ 4,847	△ 0.6
	6. 預託金返還金	6,000	6,000	—	—
	7. その他の資本的収入	365,074	214,631	150,443	70.1
	収入計	9,822,572	7,450,265	2,372,307	31.8
資本的支出	1. 建設改良費	15,977,569	13,054,525	2,923,044	22.4
	2. 償還金	8,351,822	8,314,505	37,317	0.4
	3. 出資金	555,686	546,964	8,722	1.6
	4. 預託金	6,000	6,000	—	—
	5. 国庫補助金返還金	44,707	32,098	12,609	39.3
	6. 予備費	10,000	10,000	—	—
	支出計	24,945,784	21,964,092	2,981,692	13.6
収入・支出差引		△ 15,123,212	△ 14,513,827	△ 609,385	

(3) 債務負担行為

事 項	期 間	限 度 額
配水管整備工事	令和3年度	2,600,000千円
脊振ダム設備更新工事	令和3年度	205,000千円
南畑取水場設備更新工事	令和3年度	185,000千円

(4) 企業債
起債限度額 6,195,000千円

(5) 一時借入金
借入限度額 8,000,000千円

(6) 予定支出の各項の経費の金額の流用

予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、「消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用」とする。

(7) 他会計からの補助金
一般会計補助金 90,160千円

(8) 利益剰余金の予定処分
減債積立金 3,081,493千円

(9) たな卸資産購入限度額
500,000千円

5. 水道事業会計予算案の内訳

(1) 収益的収入及び支出

ア. 収入

科 目	令和2年度 A	令和元年度 B	比較	
			金額 A-B	率 A/B
1. 水道事業収益	千円 39,555,141	千円 39,199,540	千円 355,601	% 100.9
1. 営業収益	35,055,457	34,840,057	215,400	100.6
1. 給水収益	34,839,200	34,601,040	238,160	100.7
2. 小呂島地区簡易水道事業収益	2,510	2,859	△ 349	87.8
3. その他の営業収益	213,747	236,158	△ 22,411	90.5
2. 営業外収益	4,484,323	4,346,293	138,030	103.2
1. 受取利息	7	4,168	△ 4,161	0.2
2. 補助金	97,136	136,076	△ 38,940	71.4
3. 負担金	1,839,766	1,856,900	△ 17,134	99.1
4. 使用料	89,214	78,149	11,065	114.2
5. 補償金	149,593	173,147	△ 23,554	86.4
6. 長期前受金戻	2,234,357	2,018,694	215,663	110.7
7. 雑収益	74,250	79,159	△ 4,909	93.8
3. 特別利益	15,361	13,190	2,171	116.5
1. 固定資産売却益	1	1	—	100.0
2. 過年度損益修正	15,360	13,189	2,171	116.5

主 　　　　　　な 　　　　　　内 　　　　　　容	千円		
	2 年度	元年度	増減
水道料金収入			
水道料金収入			
手数料 分担金等	144,862 68,885	149,933 86,225	△ 5,071 △ 17,340
預金利息			
福岡地区水道企業団補助金	46,712	56,834	△ 10,122
児童手当に対する補助金	23,864	23,924	△ 60
水道水源かん養事業補助金	19,316	47,972	△ 28,656
森林総合整備補助金等	7,244	7,346	△ 102
下水道使用料徴収費等負担金	1,482,367	1,410,044	72,323
浄水場維持管理費等負担金	230,959	233,999	△ 3,040
簡易水道経営費等負担金	71,852	73,523	△ 1,671
消火栓関係負担金	46,253	38,105	8,148
工業用水道事業負担金	8,335	8,248	87
春日那珂川水道企業団原水融通負担金	—	92,981	△ 92,981
庁舎等使用料			
下水道整備工事等に伴う配水管移仮設等の補償金			
過去に建設改良費に充てた補助金等に係る当年度収益化に伴う戻入益			
国際協力機構草の根技術協力事業等に係る受託等収入	38,946	40,521	△ 1,575
物品売却等収入（売電，間伐材，量水器，広告等）	21,982	26,104	△ 4,122
管破損賠償金等収入	4,226	4,940	△ 714
受益者負担金等その他収入	9,096	7,594	1,502
過年度分の損益修正益			

イ. 支 出

科 目	令和2年度 A	令和元年度 B	比較	
			金額 A-B	率 A/B
	千円	千円	千円	%
1.水道事業費用	32,985,993	32,801,278	184,715	100.6
1.営業費用	30,283,428	30,163,202	120,226	100.4
1.原水及び浄水費	10,315,964	10,422,235	△ 106,271	99.0
2.配水費	2,099,420	2,056,893	42,527	102.1
3.給水費	1,768,176	1,951,213	△ 183,037	90.6
4.量水器費	603,014	607,651	△ 4,637	99.2
5.業務費	2,126,024	2,127,266	△ 1,242	99.9
6.総係費	1,545,895	1,575,680	△ 29,785	98.1

主 な 内 容	千円		
	2年度	元年度	増減
○ダム、浄水場等施設の維持管理に要する費用及び受水費			
給与費 173人分	1,179,274	1,076,124	103,150
受水費	6,340,084	6,294,987	45,097
計装点検等委託料	715,291	611,009	104,282
動力費	532,493	511,802	20,691
施設等の修繕費	462,817	854,034	△ 391,217
ダム管理費等負担金	323,569	258,360	65,209
薬品費	247,872	205,189	42,683
福岡地区水道企業団への補助金	46,712	56,834	△ 10,122
その他の経費（材料費、交付金等）	467,852	553,896	△ 86,044
○配水管等施設の維持管理及び配水管移仮設等に要する費用			
給与費 113人分	831,052	748,510	82,542
漏水防止調査業務等委託料	595,602	548,735	46,867
移仮設等工事費（修繕費、材料費、補償費）	504,216	514,283	△ 10,067
その他の経費（配水調整経費等）	168,550	245,365	△ 76,815
○給水装置その他付属設備の維持管理に要する費用			
給与費 39人分（うち、サービス公社派遣職員 20人）	251,318	304,725	△ 53,407
漏水防止給水管取替工事等修繕費	1,045,933	1,215,094	△ 169,161
漏水発生給水管応急修理業務等委託料	440,944	281,313	159,631
その他の経費	29,981	150,081	△ 120,100
○量水器の維持管理及び取替に要する費用			
給与費 6人分（うち、サービス公社派遣職員 4人）	43,415	43,112	303
水道メーター維持管理業務委託料	341,448	331,782	9,666
量水器検定修理委託料	117,220	97,458	19,762
その他の経費	100,931	135,299	△ 34,368
○検針及び料金の調定並びに収納等に要する費用			
給与費 37人分	256,943	213,435	43,508
営業所業務民間委託料	953,524	863,743	89,781
お客さまセンターの運営等経費	220,722	220,038	684
電算事務経費	185,249	330,096	△ 144,847
その他の経費（収納事務費等）	509,586	499,954	9,632
○水道広報費及び事業活動の全般に関連する一般管理費			
給与費 99人分	1,003,701	888,098	115,603
庁舎管理経費（光熱水費、委託料、修繕費等）	151,556	146,301	5,255
電算事務経費	67,131	119,683	△ 52,552
水道広報費	29,965	41,318	△ 11,353
その他一般管理経費	293,542	324,134	△ 30,592
朝倉市・東峰村水源かん養基金負担金	—	56,146	△ 56,146

科 目		令和2年度 A	令和元年度 B	比較	
				金額 A-B	率 A/B
	7. 小呂島地区 簡易水道事業費	千円 63,401	千円 65,020	千円 △ 1,619	% 97.5
	8. 減価償却費	11,132,559	10,718,851	413,708	103.9
	9. 資産減耗費	628,975	638,393	△ 9,418	98.5
	2. 営業外費用	2,627,204	2,567,575	59,629	102.3
	1. 支払利息	1,840,834	1,933,369	△ 92,535	95.2
	2. 企業債 取扱諸費	6,965	4,289	2,676	162.4
	3. 消費税	764,915	627,016	137,899	122.0
	4. 雑支出	14,490	2,901	11,589	499.5
	3. 特別損失	25,361	20,501	4,860	123.7
	1. 過年度損益 修正損	25,360	20,500	4,860	123.7
	2. その他 特別損失	1	1	—	100.0
	4. 予備費	50,000	50,000	—	100.0
	1. 予備費	50,000	50,000	—	100.0

主	な	内	容	
小呂島地区簡易水道の維持管理費		2年度	元年度	千円 増減
有形固定資産減価償却費		9,881,123	9,821,380	59,743
無形固定資産減価償却費		1,251,436	897,471	353,965
配水管除却費等				
企業債利息		1,834,834	1,927,369	△ 92,535
借入金利息		6,000	6,000	—
企業債の借入れ及び償還に要する手数料				
消費税及び地方消費税の納付税額				
春日那珂川水道企業団原水融通負担金の精算に伴う還付金等				
過年度分の損益修正損				

(2) 資本的収入及び支出
ア. 収入

科 目	令和2年度 A	令和元年度 B	比較	
			金額 A-B	率 A/B
	千円	千円	千円	%
1. 資本的収入	9,822,572	7,450,265	2,372,307	131.8
1. 企業債	6,195,000	4,464,000	1,731,000	138.8
1. 企業債	6,195,000	4,464,000	1,731,000	138.8
2. 補助金	728,037	577,204	150,833	126.1
1. 国庫補助金	727,769	576,097	151,672	126.3
2. 一般会計補助金	268	465	△ 197	57.6
▲ その他補助金	—	642	△ 642	皆減
3. 出資金	1,346,655	1,000,712	345,943	134.6
1. 一般会計出資金	1,346,655	1,000,712	345,943	134.6
4. 負担金	340,988	342,053	△ 1,065	99.7
1. 一般会計負担金	23,171	24,121	△ 950	96.1
2. 工事負担金	317,817	317,932	△ 115	100.0
5. 入金	840,818	845,665	△ 4,847	99.4
1. 入金	840,818	845,665	△ 4,847	99.4
6. 預託金返還金	6,000	6,000	—	100.0
1. 預託金返還金	6,000	6,000	—	100.0
7. その他の資本的収入	365,074	214,631	150,443	170.1
1. 固定資産売却代	1	1	—	100.0
2. 補償金	365,073	214,630	150,443	170.1

主 　　　　　 内 　　　　　 容	千円		
	2年度	元年度	増減
配水施設整備事業費充当債	4,770,000	3,525,000	1,245,000
水源・浄水場整備事業費充当債	1,425,000	937,000	488,000
小呂島簡易水道事業整備充当債	—	2,000	△ 2,000
配水施設整備事業に対する国庫補助金	669,000	515,000	154,000
水源・浄水場整備事業に対する国庫補助金	58,769	61,097	△ 2,328
水道水源かん養事業補助金			
森林総合整備補助金等	—	642	△ 642
水道管路耐震化事業等に対する出資金	790,969	452,066	338,903
福岡地区水道企業団への出資金	555,686	546,964	8,722
水資源開発に対する出資金	—	1,682	△ 1,682
小呂島地区簡易水道事業に対する負担金			
配水管整備事業等に対する負担金			
水道加入金			
給水工事資金融資預託金返還金			
下水道整備工事等に伴う配水管移仮設等の補償金			

イ. 支 出

科 目	令和2年度 A	令和元年度 B	比較	
			金額 A-B	率 A/B
	千円	千円	千円	%
1. 資本的支出	24,945,784	21,964,092	2,981,692	113.6
1. 建設改良費	15,977,569	13,054,525	2,923,044	122.4
1. 配水施設整備事業費	11,802,640	9,472,676	2,329,964	124.6
2. 水源・浄水場 整備事業費	3,446,068	2,932,300	513,768	117.5
3. 設 備 費	728,861	581,854	147,007	125.3
▲ 小呂島簡易水道 整備事業費	—	2,956	△ 2,956	皆減
▲ 建 設 利 息	—	64,739	△ 64,739	皆減
2. 償 還 金	8,351,822	8,314,505	37,317	100.4
1. 企業債償還金	8,351,822	8,314,505	37,317	100.4
3. 出 資 金	555,686	546,964	8,722	101.6
1. 出 資 金	555,686	546,964	8,722	101.6
4. 預 託 金	6,000	6,000	—	100.0
1. 預 託 金	6,000	6,000	—	100.0
5. 国庫補助金返還金	44,707	32,098	12,609	139.3
1. 国庫補助金返還金	44,707	32,098	12,609	139.3

主 　　　　　　な 　　　　　　内 　　　　　　容	千円		
	2年度	元年度	増減
配水管整備事業 給与費 80人分 新設工事 延長 8.7km 改良工事 延長 45.6km 設計委託, 事務費等 配水調整システム整備事業 (遠方監視制御装置の更新)	11,628,508 (630,845) (801,908) (9,625,024) (570,731) 174,132	9,256,490	2,372,018
水源・浄水場整備事業 給与費 18人分 甘水取水場活性炭注入設備更新等工事費 新久山スラッジ処分場遮水シート設置工事費 南畑系導水管更新工事費 水源かん養林用地取得費 その他整備工事費等 浄水場再編事業 給与費 16人分 乙金浄水場整備工事費 その他整備工事費等	1,574,368 (136,488) (412,197) (257,966) (237,614) (28,000) (502,103) 1,871,700 (128,842) (1,671,522) (71,336)	2,371,036	△ 796,668
諸施設の更新工事等 リース資産購入費 量水器, 水質検査機器等購入費 庁舎整備事業	355,964 181,760 136,468 54,669	164,597 237,601 172,760 6,896	191,367 △ 55,841 △ 36,292 47,773
有形固定資産購入費等	—	2,956	△ 2,956
五ヶ山ダム建設事業に係る建設利息	—	64,739	△ 64,739
企業債元金償還金			
福岡地区水道企業団に対する出資金			
給水工事資金融資預託金			
消費税計算等に基づく国庫補助金返還金			

科	目	令和2年度 A	令和元年度 B	比較	
				金額 A-B	率 A/B
	6. 予備費	千円 10,000	千円 10,000	千円 -	% 100.0
	1. 予備費	10,000	10,000	-	100.0

主	な	内	容

6. 水道事業の財政状況

財政収支計画（平成29～令和2年度）

（消費税抜、単位：千円）

年度	収 益 的 収 入			支 出	単 年 度 損 益	※1 利 益 処 分	累 積 損 益	
	料 金	そ の 他	計					
	平成28年度 最終予算	30,811,000	4,229,336	35,040,336	30,202,451	4,837,885	4,837,885	—
平成29 ～ 令和2 年度	平成29年度	30,942,000	4,277,171	35,219,171	30,576,065	4,643,106	4,643,106	—
	平成30年度	30,944,000	4,622,024	35,566,024	31,500,576	4,065,448	4,065,448	—
	令和元年度	30,962,000	4,673,770	35,635,770	31,549,216	4,086,554	4,086,554	—
	令和2年度 (A)	30,873,000	4,573,009	35,446,009	30,581,970	4,864,039	4,864,039	—
	計	123,721,000	18,145,974	141,866,974	124,207,827	17,659,147	17,659,147	期間中残高増減 —

財政収支見込（平成29～令和2年度）

（消費税抜、単位：千円）

年度	収 益 的 収 入			支 出	単 年 度 損 益	※1 利 益 処 分	累 積 損 益	
	料 金	そ の 他	計					
	平成28年度 決算	31,327,210	4,253,320	35,580,530	29,192,479	6,388,051	6,388,051	—
平成29 ～ 令和2 年度	平成29年度 決算	31,797,998	4,137,893	35,935,891	29,663,783	6,272,108	6,272,108	—
	平成30年度 決算	31,871,973	4,020,777	35,892,750	28,827,452	7,065,298	7,065,298	—
	令和元年度 最終予算	31,844,000	4,365,492	36,209,492	30,737,280	5,472,212	5,472,212	—
	令和2年度 予算案 (B)	31,672,000	4,540,962	36,212,962	30,897,112	5,315,850	5,315,850	—
	計	127,185,971	17,065,124	144,251,095	120,125,627	24,125,468	24,125,468	期間中残高増減 —

(令和2年度予算) (令和2年度計画) 差 引 (B) - (A)	799,000	△ 32,047	766,953	315,142	451,811	451,811	—
--	----------------	-----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	---

※1 「利益処分」額には、平成26年度からの公営企業会計基準の適用に伴い、未処分利益剰余金に再計上することとなった、企業債の償還財源として使用した減債積立金取崩額は含めていない。

※2 「補てん財源」とは、収益的収支において現金の支出を必要としない減価償却費等の費用を計上していることなどにより企業内部に留保された資金で、これにより企業債の償還などによって生じる資本的収支不足額を補てんするもの。

(消費税込, 単位:千円) (単位:千円)

資 本 的 収 支			補 て ん 財 源 ※ 2		単年度資金 過不足額	累積資金 過不足額	企 業 債 残 高
収 入	支 出	資本的収支 過不足額	損益勘定 留保資金等	単年度損益 (長期前受金戻入除く)			
8,985,492	24,658,163	△ 15,672,671	12,629,545	3,043,610	484	6,455,620	125,190,887
8,313,278	23,010,946	△ 14,697,668	11,349,218	2,847,855	△ 500,595	5,955,025	121,580,141
7,319,867	21,942,075	△ 14,622,208	12,063,419	2,058,212	△ 500,577	5,454,448	117,692,198
8,771,192	24,038,873	△ 15,267,681	12,739,320	2,027,937	△ 500,424	4,954,024	116,012,273
9,254,068	25,100,748	△ 15,846,680	12,568,358	2,777,370	△ 500,952	4,453,072	114,400,658
						期間中残高増減	期間中残高増減
33,658,405	94,092,642	△ 60,434,237	48,720,315	9,711,374	△ 2,002,548	△ 2,002,548	△ 10,790,229

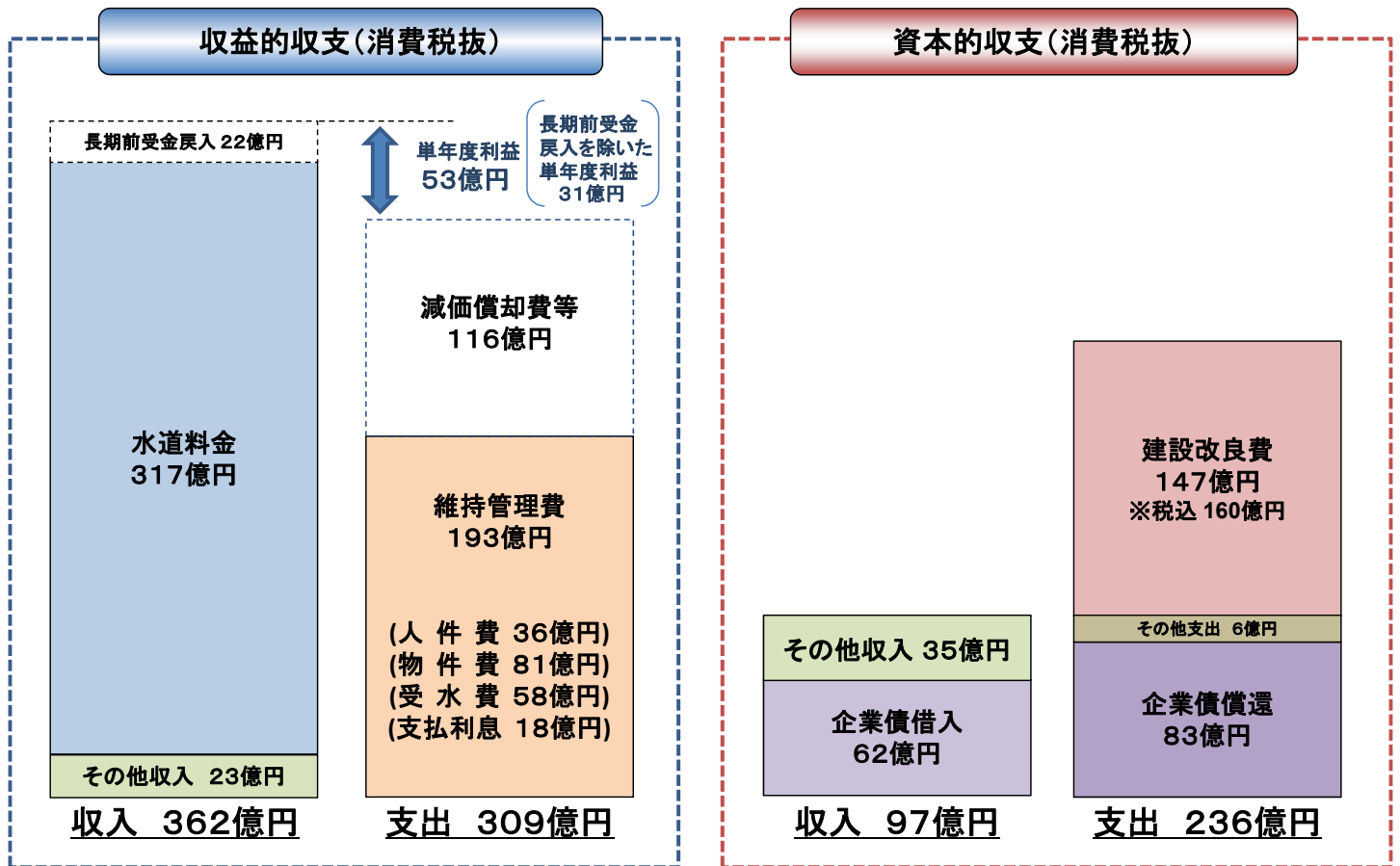
(消費税込, 単位:千円) (単位:千円)

資 本 的 収 支			補 て ん 財 源 ※ 2		単年度資金 過不足額	累積資金 過不足額	企 業 債 残 高
収 入	支 出	資本的収支 過不足額	損益勘定 留保資金等	単年度損益 (長期前受金戻入除く)			
6,503,690	21,505,550	△ 15,001,860	10,441,279	4,613,602	53,021	6,508,157	123,063,117
5,585,322	21,692,318	△ 16,106,996	11,153,558	4,449,750	△ 503,688	6,004,469	116,750,372
6,889,532	21,831,810	△ 14,942,278	9,753,834	5,233,564	45,120	6,049,589	112,016,855
7,498,215	25,096,181	△ 17,597,966	14,904,436	3,543,880	850,350	6,899,939	108,166,350
9,822,572	24,945,784	△ 15,123,212	12,704,162	3,081,493	662,443	7,562,382	106,009,528
						期間中残高増減	期間中残高増減
29,795,641	93,566,093	△ 63,770,452	48,515,990	16,308,687	1,054,225	1,054,225	△ 17,053,589

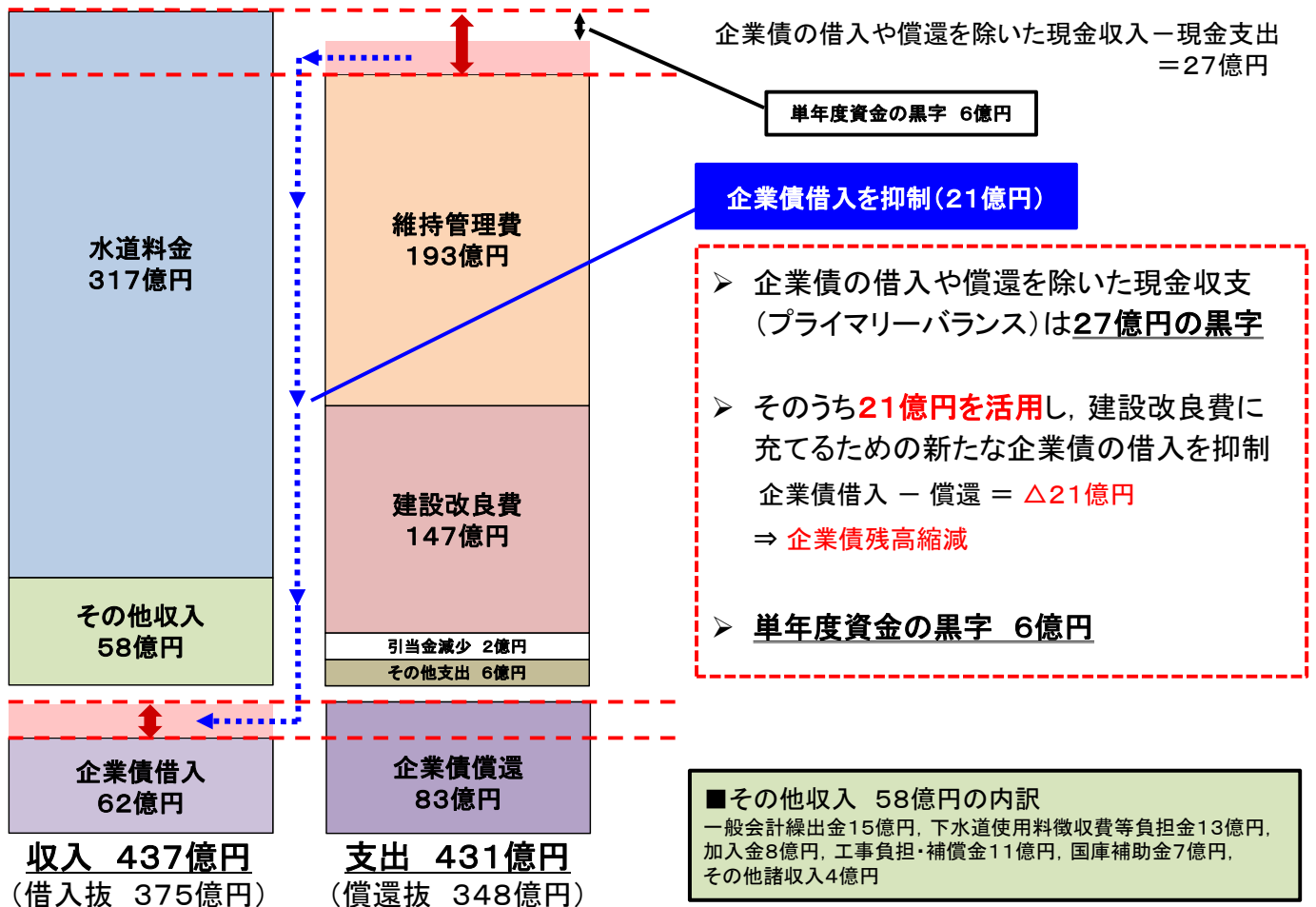
568,504	△ 154,964	723,468	135,804	304,123	1,163,395	3,109,310	△ 8,391,130
---------	-----------	---------	---------	---------	-----------	------------------	--------------------

(注) 令和元年度最終予算の資本的収支には、平成30年度からの繰越額を含む。

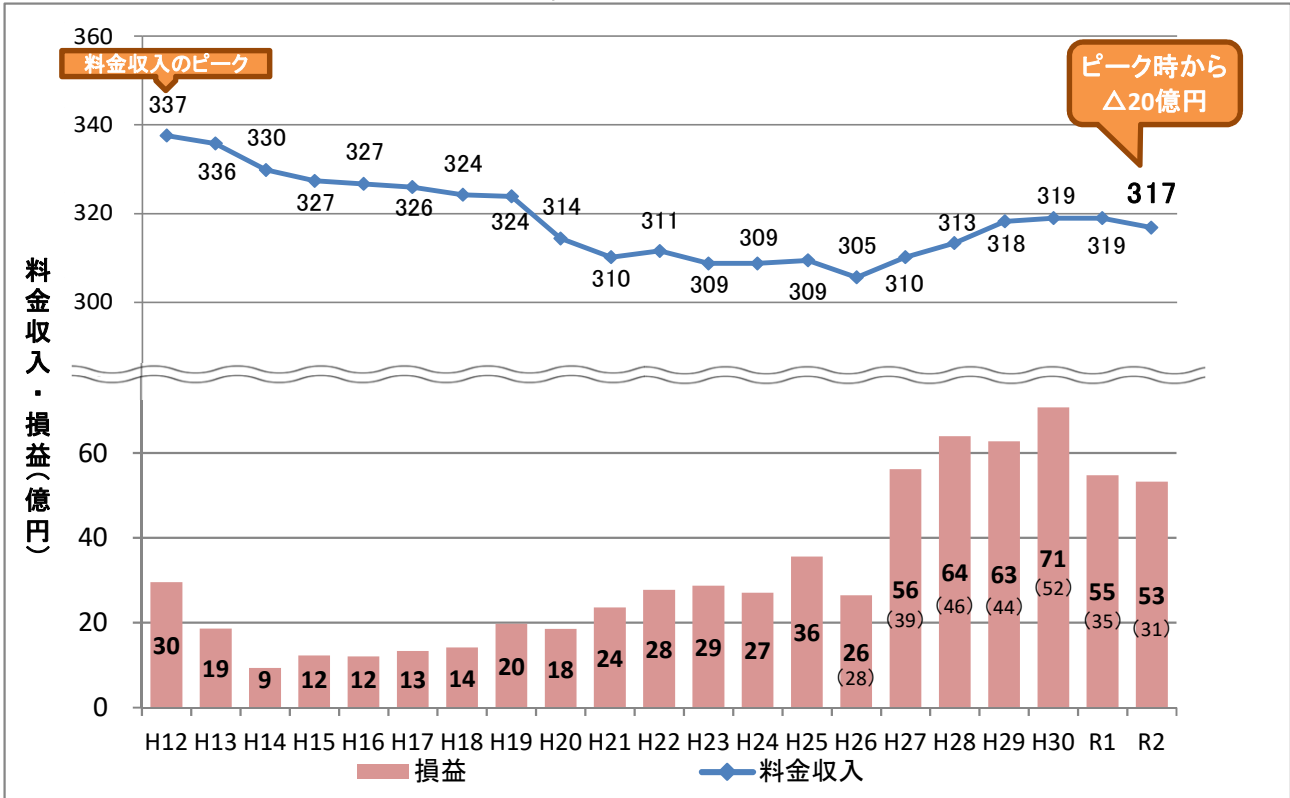
【予算ベースの収支】



【資金収支(一般会計と同様の現金会計ベース)】 = 収益的収支 + 資本的収支 - 非現金収支(長期前受金戻入, 減価償却費等)等

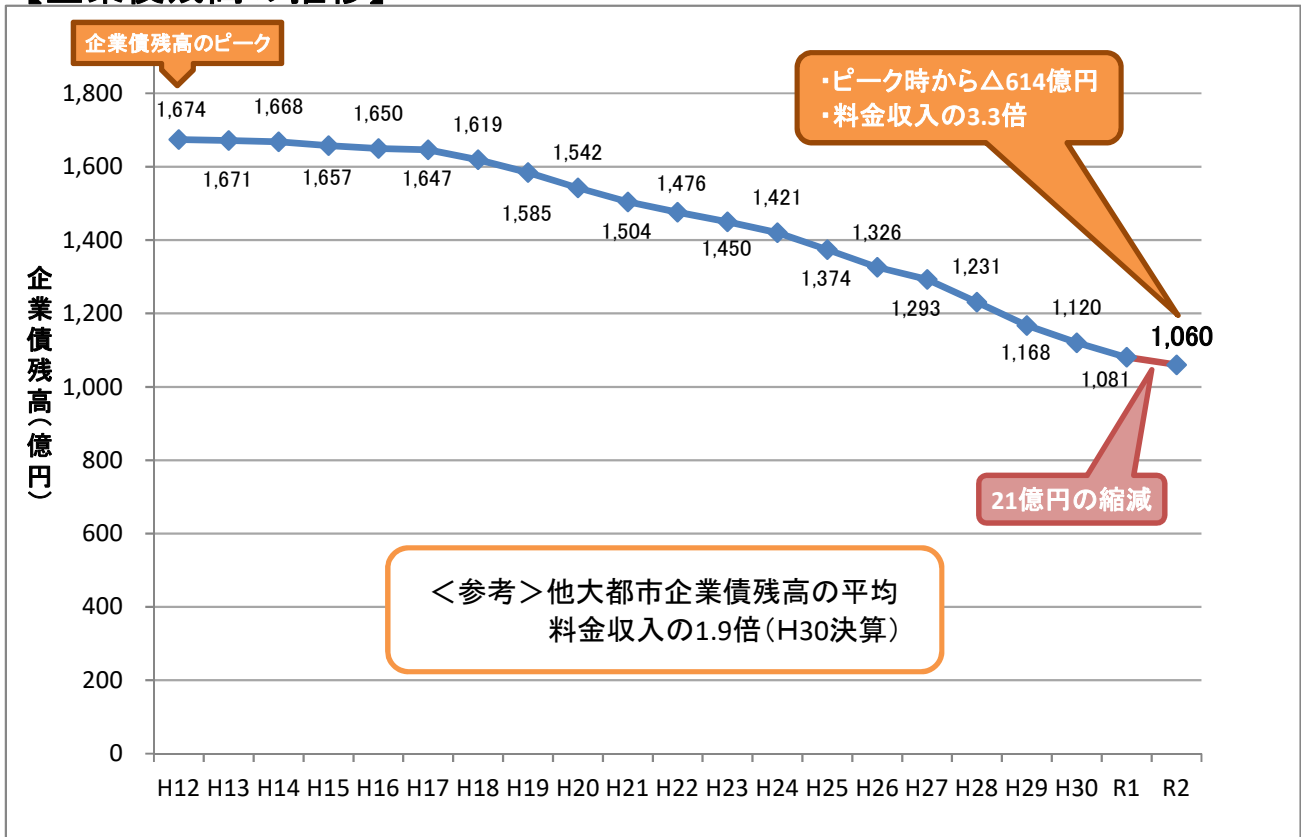


【料金収入及び損益の推移(消費税抜)】



※H30までは決算, R1は最終予算, R2は当初予算ベースでの計数
 ※()内は長期前受金戻入を除いた利益

【企業債残高の推移】



Ⅱ 一般会計予算案の概要

(歳入)

款	項	目	令和2年度 A	令和元年度 B	比較	
					金額 A-B	率 A/B
21. 財産収入	1. 財産運用収入	2. 利子及び 配当金	千円 1,813	千円 2,402	千円 △ 589	% 75.5
23. 繰入金	水道水源 11. かん養事業 基金繰入金	水道水源 1. かん養事業 基金繰入金	19,584	48,437	△ 28,853	40.4
26. 市債	1. 市債	4. 環境債	924,000	586,000	338,000	157.7
合 計			945,397	636,839	308,558	148.5

(歳出)

款	項	目	令和2年度 A	令和元年度 B	比較	
					金額 A-B	率 A/B
5. 環境費	2. 上水道費	1. 上水道費	千円 1,533,651	千円 1,229,953	千円 303,698	% 124.7

(地方債)

起債の目的	限度額
水道事業出資金	千円 924,000

(△印減)

事 項 説 明
水道水源かん養事業基金から生じる利子収入
水道水源かん養事業の財源に充当するための基金受入金
水道事業出資金に充当する起債

事 項 説 明	千円		
	2年度	元年度	増減
1. 簡易水道事業に対する負担金	95,023	97,644	△ 2,621
2. 福岡地区水道企業団等に対する補助金	70,576	80,758	△ 10,182
3. 水道水源かん養事業に対する補助金	19,584	48,437	△ 28,853
4. 水道事業に対する出資金	1,346,655	1,000,712	345,943
(水道事業会計への繰出金 合計)	(1,531,838)	(1,227,551)	(304,287)
5. 水道水源かん養事業基金利子収入積立金	1,813	2,402	△ 589
(年度末水道水源かん養事業基金残高)	217,676	233,347	△ 15,671)

Ⅲ 工業用水道事業会計

1. 需給計画表

項目	令和2年度 予算案	令和元年度 最終予算	平成30年度 決算	平成29年度 決算
平均契約水量 (m^3 /日)	8,586	8,814	8,656	8,507
施設能力 (m^3 /日)	20,000	20,000	20,000	20,000
給水事業所数 (事業所)	30	31	31	30

2. 業務の予定量

項目	令和2年度	令和元年度	差引
給水事業所数 (事業所)	30	31	△ 1
年間総給水量 (m^3)	3,219,750	3,329,945	△ 110,195
一日平均給水量 (m^3)	8,821	9,098	△ 277

3. 料金

(単位：千円)

項目	令和2年度	令和元年度	差引
料金	241,782	247,879	△ 6,097

4. 工業用水道事業会計予算案

(1) 収益の収入及び支出

(単位：千円，%)

款	項	令和2年度	令和元年度	増減(△)額	伸び率
工業用水道事業収益	1. 営業収益	241,806	247,903	△ 6,097	△ 2.5
	2. 営業外収益	63,477	33,002	30,475	92.3
	収益計	305,283	280,905	24,378	8.7
工業用水道事業費用	1. 営業費用	200,022	205,998	△ 5,976	△ 2.9
	2. 営業外費用	10,993	10,212	781	7.6
	3. 予備費	1,000	1,000	—	—
	費用計	212,015	217,210	△ 5,195	△ 2.4
収益・費用差引		93,268	63,695	29,573	

(2) 資本的収入及び支出

(単位：千円，%)

款	項	令和2年度	令和元年度	増減(△)額	伸び率
資本的収入	1. 企業債	653,000	394,000	259,000	65.7
	2. 補助金	80,700	—	80,700	皆増
	収入計	733,700	394,000	339,700	86.2
資本的支出	1. 建設改良費	751,375	400,613	350,762	87.6
	2. 償還金	49,270	51,179	△ 1,909	△ 3.7
	3. 予備費	1,000	1,000	—	—
	支出計	801,645	452,792	348,853	77.0
収入・支出差引		△ 67,945	△ 58,792	△ 9,153	

(3) 企 業 債 額
起 債 限 度 額 653,000 千円

(4) 一 時 借 入 金 額
借 入 限 度 額 200,000 千円

(5) 予定支出の各項の経費の金額の流用
予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、「消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用」とする。

5. 工業用水道事業会計予算案の内訳

(1) 収益的収入及び支出

ア. 収入

科 目	令和2年度 A	令和元年度 B	比較	
			金額 A-B	率 A/B
1. 工業用水道事業収益	千円 305,283	千円 280,905	千円 24,378	% 108.7
1. 営業収益	241,806	247,903	△ 6,097	97.5
1. 給水収益	241,782	247,879	△ 6,097	97.5
2. その他の営業収益	24	24	—	100.0
2. 営業外収益	63,477	33,002	30,475	192.3
1. 受取利息	1	123	△ 122	0.8
2. 使用料	5	5	—	100.0
3. 消費税還付金	55,572	24,975	30,597	222.5
4. 長期前受金戻	7,898	7,898	—	100.0
5. 雑収益	1	1	—	100.0

イ. 支出

科 目	令和2年度 A	令和元年度 B	比較	
			金額 A-B	率 A/B
1. 工業用水道事業費用	千円 212,015	千円 217,210	千円 △ 5,195	% 97.6
1. 営業費用	200,022	205,998	△ 5,976	97.1
1. 営業費	120,291	136,246	△ 15,955	88.3
2. 減価償却費	66,026	68,752	△ 2,726	96.0
3. 資産減耗費	13,705	1,000	12,705	著増
2. 営業外費用	10,993	10,212	781	107.6
1. 支払利息	7,380	8,370	△ 990	88.2
2. 企業債諸取扱費	3,613	1,842	1,771	196.1
3. 予備費	1,000	1,000	—	100.0
1. 予備費	1,000	1,000	—	100.0

主 　　　　　 内 　　　　　 容			
	2 年 度	元 年 度	千 円 増 減
水道料金収入	236,964	243,038	△ 6,074
メーター使用料収入	4,818	4,841	△ 23
給水契約に伴う手数料			
不動産使用料			
過去に建設改良費に充てた補償金等に係る 当年度収益化に伴う戻入益			

主 　　　　　 内 　　　　　 容			
	2 年 度	元 年 度	千 円 増 減
施設の維持管理及び業務運営に要する費用			
人件費負担金（1人分）	8,335	8,248	87
工業用水道金島浄水場包括委託料	83,490	82,731	759
工業用水道金島浄水場施設改修等修繕費	19,153	27,405	△ 8,252
その他の経費（メーター維持管理経費等）	9,313	17,862	△ 8,549
有形固定資産減価償却費			
固定資産撤去費	12,705	—	12,705
固定資産除却費	1,000	1,000	—
企業債利息	6,380	7,370	△ 990
借入金利息	1,000	1,000	—
企業債の借入れ及び償還に要する手数料			

(2) 資本的収入及び支出

ア. 収入

科 目	令和2年度 A	令和元年度 B	比較	
			金額 A-B	率 A/B
1. 資本的収入	千円 733,700	千円 394,000	千円 339,700	% 186.2
1. 企業債	653,000	394,000	259,000	165.7
1. 企業債	653,000	394,000	259,000	165.7
2. 補助金	80,700	—	80,700	皆増
1. 国庫補助金	80,700	—	80,700	皆増

イ. 支出

科 目	令和2年度 A	令和元年度 B	比較	
			金額 A-B	率 A/B
1. 資本的支出	千円 801,645	千円 452,792	千円 348,853	% 177.0
1. 建設改良費	751,375	400,613	350,762	187.6
1. 配水管整備費	734,302	394,779	339,523	186.0
2. 浄水場整備費	9,433	—	9,433	皆増
3. 設備費	2,572	3,716	△ 1,144	69.2
4. 建設利息	5,068	2,118	2,950	239.3
2. 償還金	49,270	51,179	△ 1,909	96.3
1. 企業債償還金	49,270	51,179	△ 1,909	96.3
3. 予備費	1,000	1,000	—	100.0
1. 予備費	1,000	1,000	—	100.0

主 な 内 容
配水管整備費充当債
配水管整備事業に対する国庫補助金

主 な 内 容
管路更新工事費（博多区上牟田外 延長3,060m）
金島浄水場高圧変電設備更新工事実施設計業務委託等
量水器購入費
配水管整備事業に係る建設利息
企業債元金償還金

6. 工業用水道事業の財政状況

財政収支計画（平成29～令和2年度）

（消費税抜，単位：千円）

年度	収益的収入			支出	単年度損益	※1 利益処分	累積損益	
	料金	その他	計					
	平成28年度 最終予算	190,686	10,800	201,486	198,766	2,720	2,720	329,186
平成29 ～ 令和2 年度	平成29年度	214,721	12,144	226,865	228,349	△ 1,484	—	327,702
	平成30年度	214,721	12,221	226,942	195,321	31,621	—	359,323
	令和元年度	215,290	12,351	227,641	196,191	31,450	—	390,773
	令和2年度 (A)	211,830	12,296	224,126	186,920	37,206	—	427,979
	計	856,562	49,012	905,574	806,781	98,793	—	期間中残高増減 98,793

財政収支見込（平成29～令和2年度）

（消費税抜，単位：千円）

年度	収益的収入			支出	単年度損益	※1 利益処分	累積損益	
	料金	その他	計					
	平成28年度 決算	192,340	12,628	204,968	170,241	34,727	34,727	329,186
平成29 ～ 令和2 年度	平成29年度 決算	215,791	12,580	228,371	191,656	36,715	—	365,901
	平成30年度 決算	217,920	12,405	230,325	182,475	47,850	—	413,751
	令和元年度 最終予算	223,313	12,500	235,813	210,128	25,685	—	439,436
	令和2年度 予算案 (B)	215,422	12,309	227,731	201,903	25,828	—	465,264
	計	872,446	49,794	922,240	786,162	136,078	—	期間中残高増減 136,078
(令和2年度予算) (令和2年度計画) 差引 (B) - (A)	3,592	13	3,605	14,983	△ 11,378	—	37,285	

※1 「利益処分」額には、平成26年度からの公営企業会計基準の適用に伴い、未処分利益剰余金に再計上することとなった、企業債の償還財源として使用した減債積立金取崩額は含めていない。
なお、平成29年度以降の単年度損益は、資金確保のため、利益処分を行わず累積損益に積み上げている。

※2 「補てん財源」とは、収益的収支において現金の支出を必要としない減価償却費等の費用を計上していることなどに
より企業内部に留保された資金で、これにより企業債の償還などによって生じる資本的収支不足額を補てんするもの。

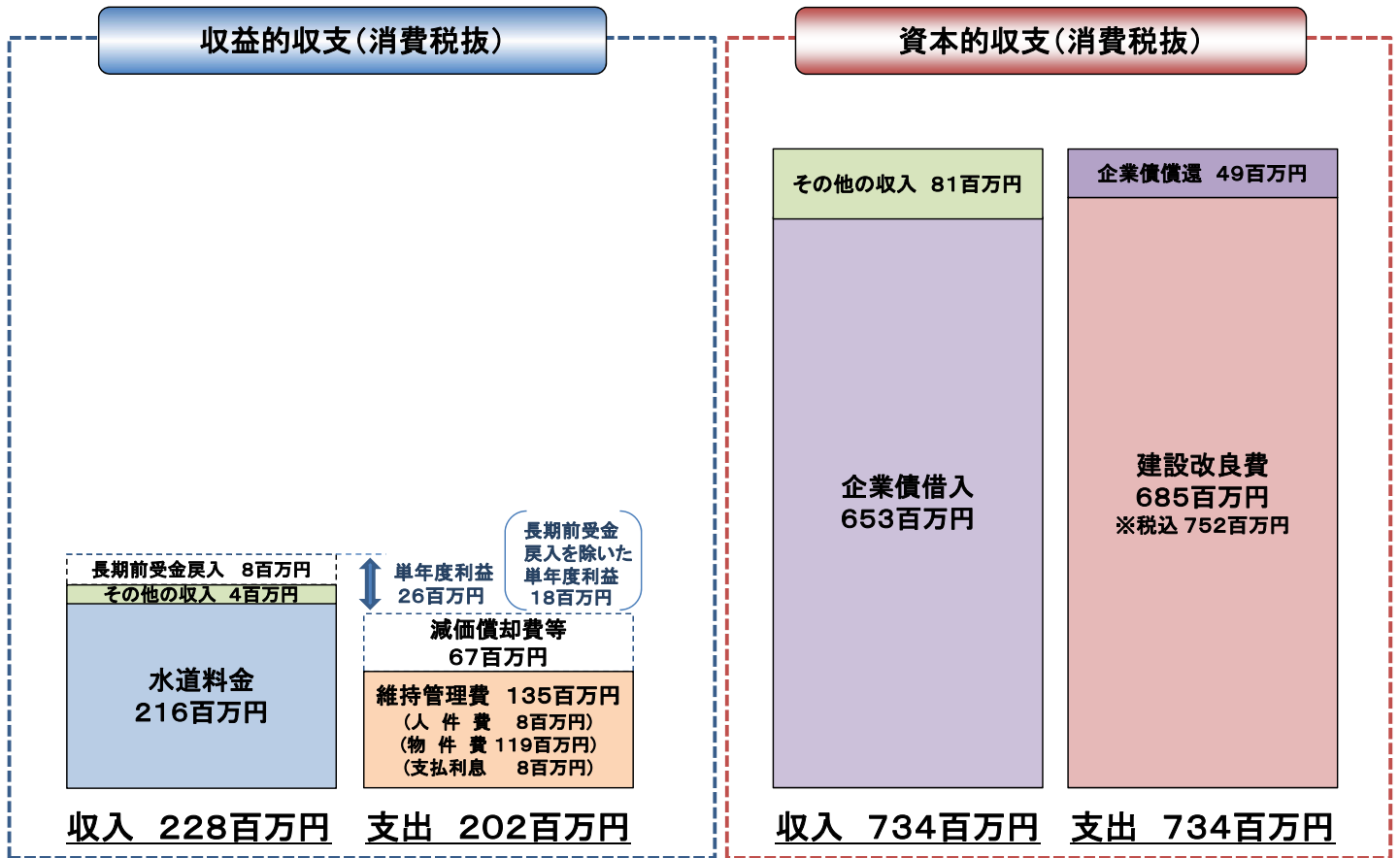
資 本 的 収 支			補 て ん 財 源 ※ 2		単年度資金 過不足額	累積資金 過不足額	企 業 債 残 高
収 入	支 出	資本的収支 過不足額	損益勘定 留保資金等	単年度損益 (長期前受金戻入除く)			
280,000	341,370	△ 61,370	97,533	△ 3,355	32,808	175,400	698,175
403,000	452,412	△ 49,412	100,835	△ 9,129	42,294	217,694	1,057,121
357,000	416,640	△ 59,640	94,587	23,976	58,923	276,617	1,365,727
363,000	423,291	△ 60,291	96,078	23,805	59,592	336,209	1,677,948
361,000	421,367	△ 60,367	93,820	29,561	63,014	399,223	1,989,985
1,484,000	1,713,710	△ 229,710	385,320	68,213	223,823	223,823	1,291,810

資 本 的 収 支			補 て ん 財 源 ※ 2		単年度資金 過不足額	累積資金 過不足額	企 業 債 残 高
収 入	支 出	資本的収支 過不足額	損益勘定 留保資金等	単年度損益 (長期前受金戻入除く)			
130,000	183,743	△ 53,743	78,934	27,046	52,237	194,829	548,175
329,000	396,656	△ 67,656	68,048	29,070	29,462	224,291	833,122
371,000	471,210	△ 100,210	130,471	39,951	70,212	294,503	1,153,629
422,700	486,891	△ 64,191	113,861	17,787	67,457	361,960	1,453,450
733,700	801,645	△ 67,945	134,466	17,930	84,451	446,411	2,057,180
1,856,400	2,156,402	△ 300,002	446,846	104,738	251,582	251,582	1,509,005
372,700	380,278	△ 7,578	40,646	△ 11,631	21,437	47,188	67,195

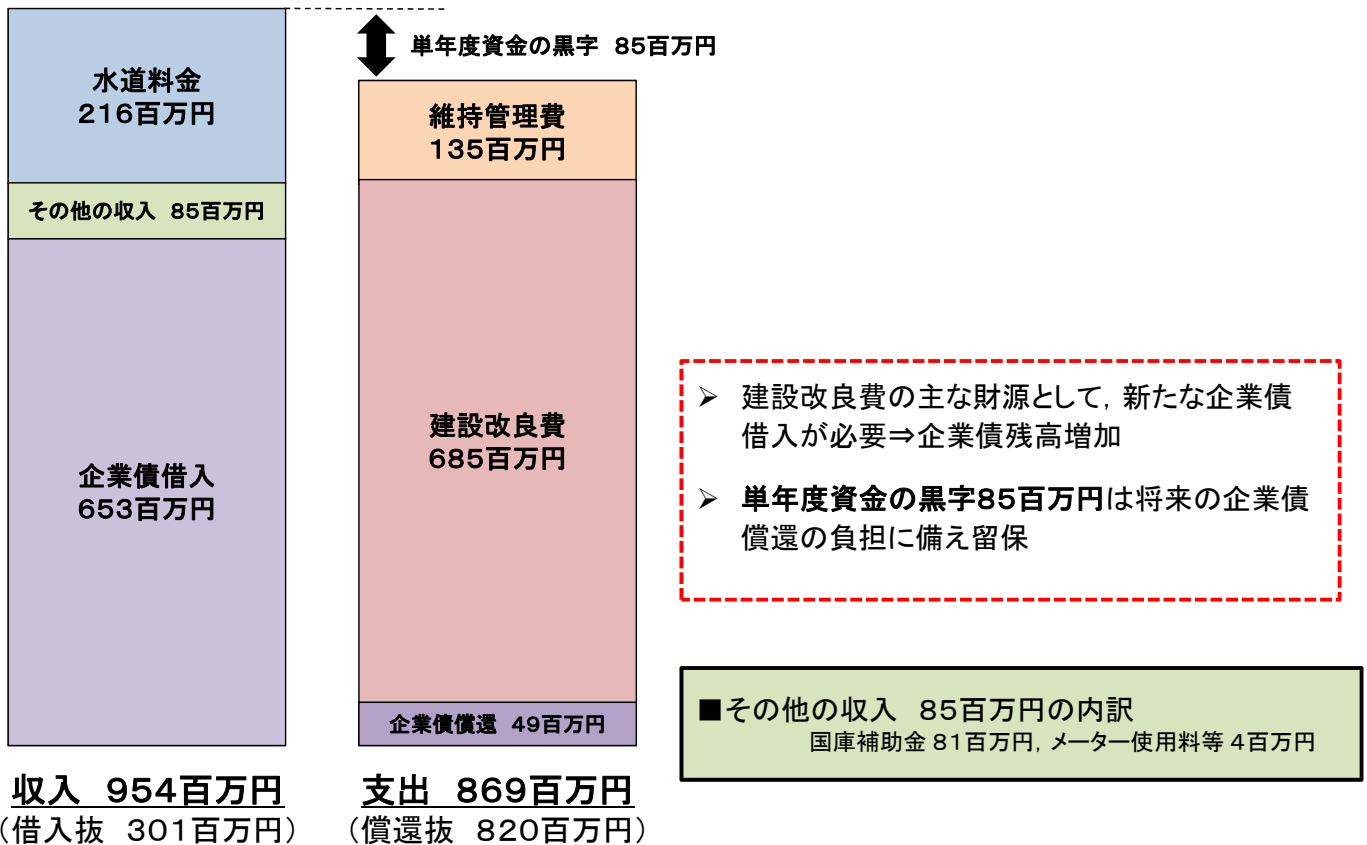
(注) 令和元年度最終予算の資本的収支には、平成30年度からの繰越額を含む。

《参考》工業用水道事業の財政状況（図解）

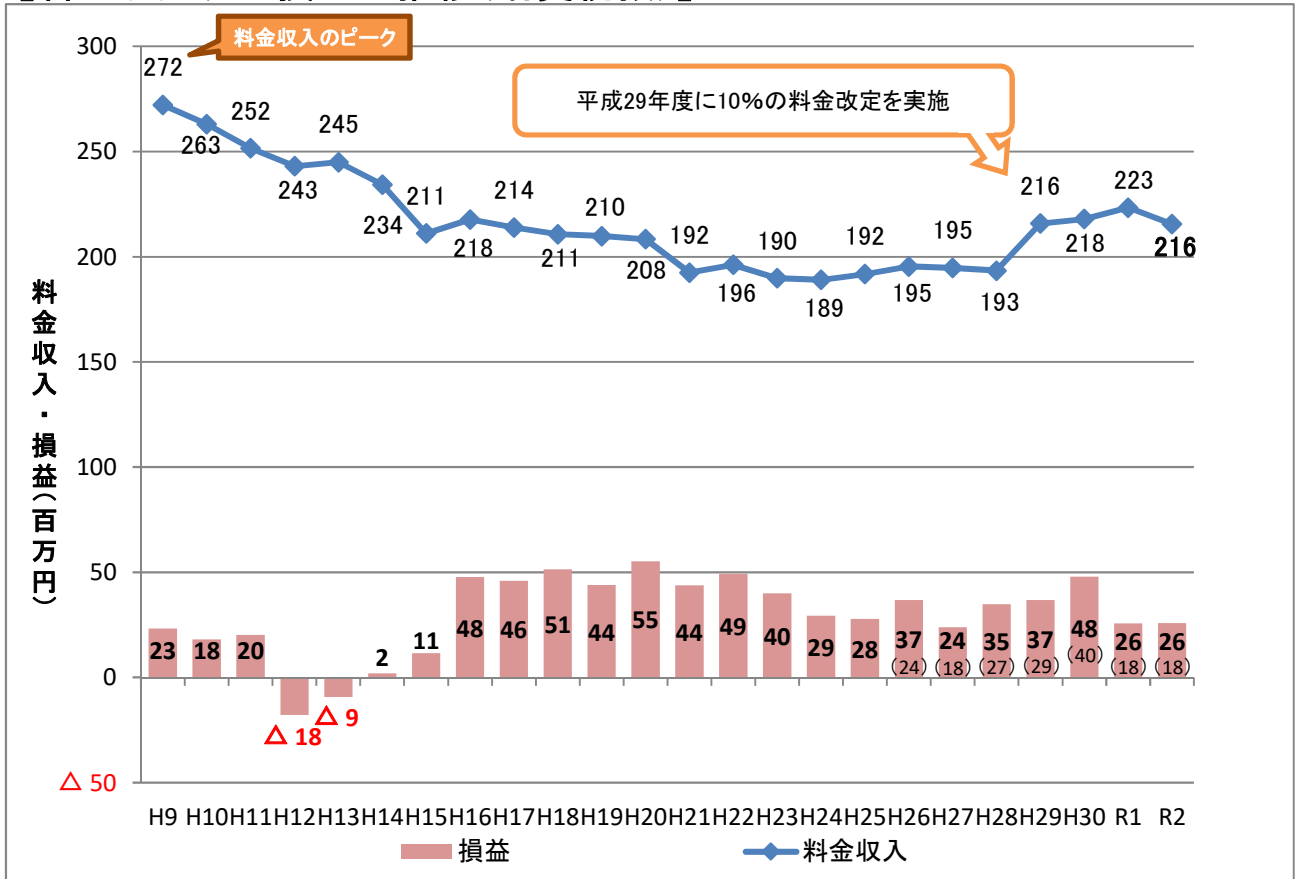
【予算ベースの収支】



【資金収支（一般会計と同様の現金会計ベース）】 = 収益的収支 + 資本的収支 - 非現金収支（長期前受金戻入、減価償却費等）等

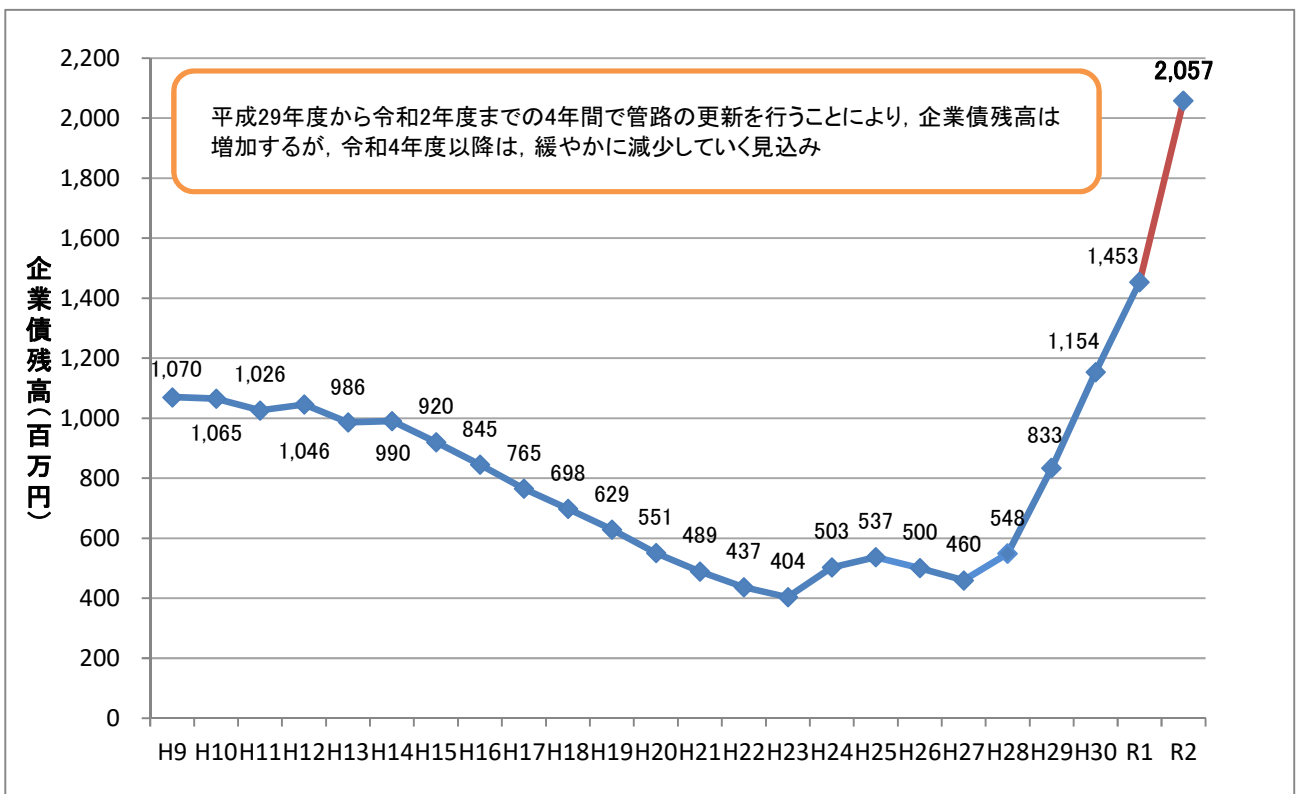


【料金収入及び損益の推移(消費税抜)】



※H30までは決算, R1は最終予算, R2は当初予算ベースでの計数
 ※()内は長期前受金戻入を除いた利益
 ※料金収入には、メーター使用料を含まない

【企業債残高の推移】



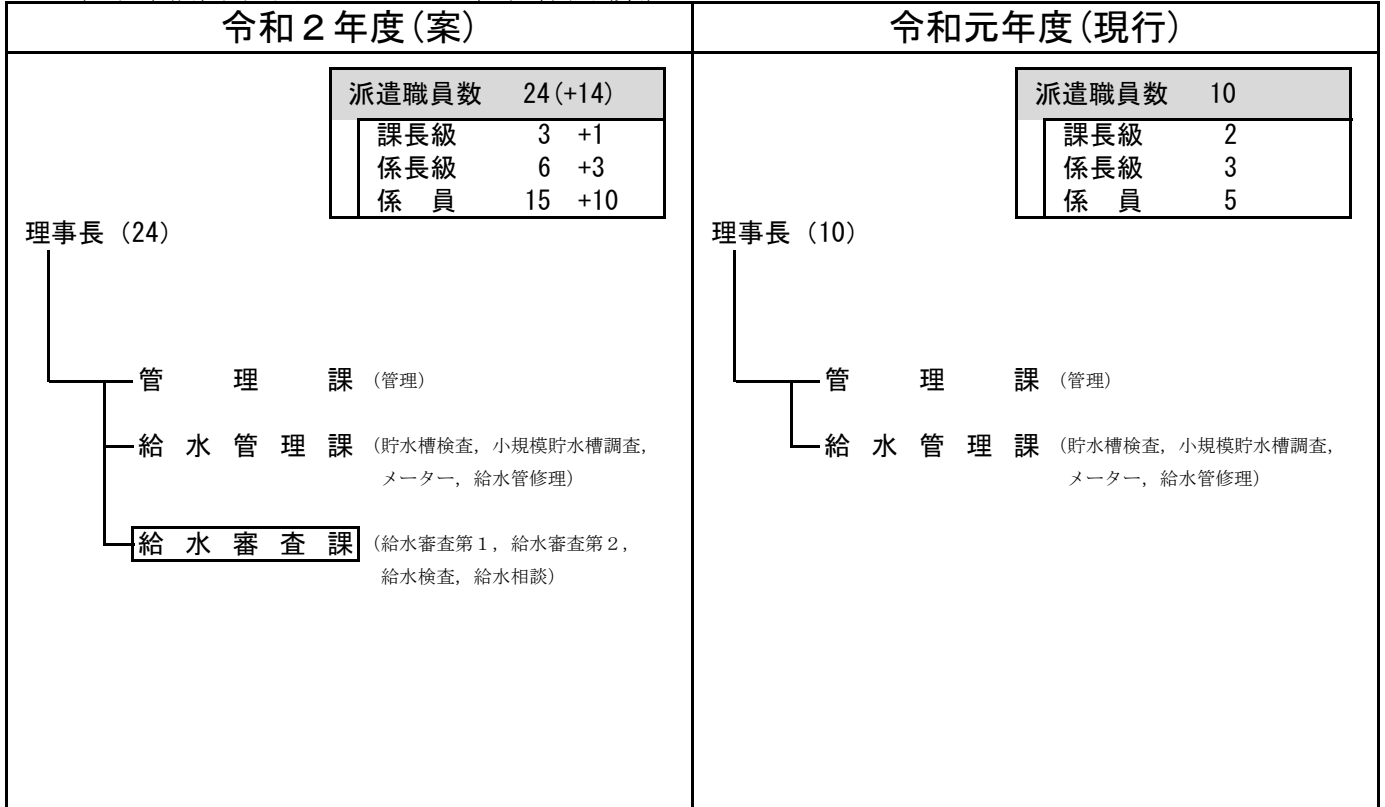
IV 令和2年度組織図(案)

凡例：×…廃止，□…新設

1. 水道局組織図(案)



2. (公財)福岡市水道サービス公社組織図(案)



※水道局・(公財)福岡市水道サービス公社の市職員数

水道局・(公財)福岡市水道サービス公社 市職員数(管理者を除く)

区 分	2 年 度	元 年 度	増 減
局長級	1	1	± 0
部長級	5	5	± 0
課長級	31	31	± 0
係長級	103	104	▲ 1
係 員	362	361	+ 1
合 計	502	502	± 0

参考資料

1. 令和2年度水道料金用途別内訳(対令和元年度当初予算比較)

用 途	令和2年度 当初予算								
	延戸数		使用水量		金額		延戸数		
	戸	構成比	m ³	構成比	千円	構成比	戸	構成比	
合 計	(923,300)				< 31,672,000 >	< 100.0 >	(912,900)		
	5,485,800	100.0	145,748,300	100.0	34,839,200	100.0	5,417,100	100.0	
家 事 用	(856,200)				< 18,976,000 >	< 59.9 >	(847,000)		
	5,084,500	92.7	115,066,700	79.0	20,873,600	59.9	5,023,700	92.7	
家事以外の用	(65,400)				< 12,386,000 >	< 39.1 >	(64,100)		
	391,400	7.1	30,328,400	20.8	13,624,600	39.1	383,600	7.1	
そ の 他	公衆浴場用	(13)			< 2,000 >	< 0.0 >	(13)		
		78	0.0	37,300	0.0	2,200	0.0	78	0.0
	一時用	(1,687)			< 308,000 >	< 1.0 >	(1,787)		
	9,822	0.2	315,900	0.2	338,800	1.0	9,722	0.2	
小 計	(1,700)				< 310,000 >	< 1.0 >	(1,800)		
	9,900	0.2	353,200	0.2	341,000	1.0	9,800	0.2	

* 延戸数の上段()書きは、年度末戸数。

* 金額の上段< >書きは、消費税抜き金額。

* 金額の下段は、消費税込み金額。

令和元年度 当初予算				差 引 増 減					
使用水量		金 額		延 戸 数		使用水量		金 額	
	構成比		構成比		伸 率		伸 率		伸 率
m ³	%	千円	%	戸	%	m ³	%	千円	%
		< 31,844,000 >	< 100.0 >	(10,400)				< △ 172,000 >	< △ 0.5 >
146,162,200	100.0	34,601,040	100.0	68,700	1.3	△ 413,900	△ 0.3	238,160	0.7
		< 18,865,000 >	< 59.2 >	(9,200)				< 111,000 >	< 0.6 >
114,696,800	78.5	20,500,620	59.2	60,800	1.2	369,900	0.3	372,980	1.8
		< 12,670,000 >	< 39.8 >	(1,300)				< △ 284,000 >	< △ 2.2 >
31,114,000	21.3	13,764,480	39.8	7,800	2.0	△ 785,600	△ 2.5	△ 139,880	△ 1.0
		< 2,000 >	< 0.0 >	(-)				< - >	< - >
36,100	0.0	2,174	0.0	-	-	1,200	3.3	26	1.2
		< 307,000 >	< 1.0 >	(△ 100)				< 1,000 >	< 0.3 >
315,300	0.2	333,766	1.0	100	1.0	600	0.2	5,034	1.5
		< 309,000 >	< 1.0 >	(△ 100)				< 1,000 >	< 0.3 >
351,400	0.2	335,940	1.0	100	1.0	1,800	0.5	5,060	1.5

令和2年度当初予算 水道料金用途別内訳

用途	区分			延戸数		使用水量		金額				
	メーター口径	使用水量	単価	戸	構成比	m ³	%	千円	構成比			
(1か月当たり)												
家事用	基本料金	13mm	—	850	2,718,066	53.5	—	—	4,513,409	41.5		
		20mm	—	1,330	2,336,074	45.9	—	—	6,141,448	56.5		
		25mm以上	—	3,110~	30,360	0.6	—	—	223,391	2.0		
		計			5,084,500	100.0	—	—	10,878,248	100.0		
	従量料金	第1段	0	—	—	184,470	3.6	—	—	—	—	
			25mm以下	1~10	17	2,436,623	47.9	77,373,402	67.2	1,315,348	16.2	
			40mm以上	1~10	120	230	0.0	28,545	0.0	3,425	0.0	
		第2段	11~20	155	1,844,100	36.3	29,228,747	25.4	4,530,456	56.0		
		第3段	21~30	243	516,380	10.2	6,097,847	5.3	1,481,777	18.3		
		第4段	31~50	284	97,160	1.9	1,211,895	1.1	344,178	4.3		
		第5段	51~100	335	3,810	0.1	258,936	0.2	86,744	1.1		
	計	101~	387	1,727	0.0	867,328	0.8	335,656	4.1			
	計	税抜き計			5,084,500	100.0	115,066,700	100.0	8,097,584	100.0		
	計	消費税分			< 856,200 >	92.7	< 11.3 >	79.0	18,975,832	59.9		
計	税込合計			5,084,500				《 18,976,000 》				
計								《 1,897,600 》				
家事以外の用	基本料金	13mm	—	850	195,388	49.9	—	—	323,721	16.0		
		20mm	—	1,330	128,195	32.8	—	—	334,732	16.6		
		25mm以上	—	3,110~	67,817	17.3	—	—	1,361,733	67.4		
		計			391,400	100.0	—	—	2,020,186	100.0		
	従量料金	第1段	0	—	—	20,340	5.2	—	—	—	—	
			25mm以下	1~10	17	197,124	50.4	4,897,422	16.2	83,256	0.8	
			40mm以上	1~10	175	1,996	0.5	554,472	1.8	97,033	0.9	
		第2段	11~30	243	99,480	25.4	4,129,987	13.6	1,003,587	9.7		
		第3段	31~100	335	47,310	12.1	5,481,855	18.1	1,836,421	17.7		
		第4段	101~300	416	16,740	4.3	5,519,872	18.2	2,296,267	22.2		
		第5段	301~1,000	497	6,480	1.6	5,157,652	17.0	2,563,353	24.7		
	計	1,001~	542	1,930	0.5	4,587,140	15.1	2,486,230	24.0			
	計	税抜き計			391,400	100.0	30,328,400	100.0	10,366,147	100.0		
	計	消費税分			< 65,400 >	7.1	< 38.7 >	20.8	12,386,333	39.1		
計	税込合計			391,400				《 12,386,000 》				
計								《 1,238,600 》				
その他	公衆浴場用	基本料金	—	850~	78	100.0	—	—	651	100.0		
		従量料金	0	—	—	—	—	—	—	—	—	
			第1段	25mm以下	1~10	17	—	—	1,320	3.5	22	1.4
				40mm以上	1~10	35	—	—	240	0.7	8	0.5
	第2段	11~	44	78	100.0	35,740	95.8	1,573	98.1			
	計				78	100.0	37,300	100.0	1,603	100.0		
	計	税抜き計			< 13 >	0.8	< 239.1 >	10.6	2,254	0.7		
	一時用	税抜き計			973	< 1,687 >	< 16.1 >		307,371	99.3		
		消費税分			9,822	99.2	315,900	89.4	309,625	1.0		
		税込合計			< 1,700 >	0.2	< 17.8 >	0.2	《 310,000 》			
			9,900		353,200		《 31,000 》					
合計	税抜き計			< 923,300 >	100.0	< 13.3 >	100.0	31,671,790	100.0			
	消費税分			5,485,800		145,748,300		《 31,672,000 》				
	税込合計							《 3,167,200 》				
合計								《 34,839,200 》				

1. 延戸数の< >は、年度末戸数である。
 2. 基本料金と従量料金の延戸数は重複する。
 3. 使用水量の< >は原単位(1戸1か月当たり使用水量)である。
 4. 基本料金、従量料金の欄の金額は消費税分抜きの数値である。
 5. 金額の《 》は、当初予算額である。
 6. 当初予算額は、税抜金額を端数処理のうえ算出している。

2. 令和2年度 補助金の支出について

款別	補助金の名称	交 付 先	令和2年度 予 算 額 (A)	令和元年度 予 算 額 (B)	増減(△)額 (A-B)
水道 事業 費用	福岡地区水道企業団 に対する補助金	福岡地区水道企業団	千円 46,712	千円 56,834	千円 △ 10,122
	福岡市水道水源かん 養等活動助成金	自治会・町内会や子ども 会などの市民団体	900	900	—
	福岡市水源林ボラン ティア活動助成金	福岡市水源林ボランティ アの会	630	630	—
合 計			48,242	58,364	△ 10,122